



## 着任にあたり

南会津農林事務所長 熊田 貞夫

このたび、4月の定期異動により過日着任しました。10年前、農政事務所に2年間勤務しており、懐かしい思い出があります。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年の冬は全国的に暖かく、雪が少ないのはあたりまえと思っておりましたが、雪のないのには本当に驚きました。

例年になく桜前線は急速に北上していますし、南会津地方も草が萌え、木の芽がふくらみ春の息吹が強くなっています。雪国の春は、雪が溶けると同時に草木が芽吹き、花々が一斉に咲競い「春が来た」ことが実感できます。この心晴れやかな感動は、雪や寒さに長い間耐え忍んできたからこそ一段と強く感じられることかもしれません。

平成10年に統合した農林事務所は、農業や林業にかかる生産や生産環境の整備、自然環境の保全など幅広い分野の仕事にかかわっております。

農業では、「豊かな自然をいかした園芸産地とやすらぎの里づくり」を目指し、農林業を担っていく

人の育成や確保、トマトやアスパラガス、リンドウやカスミソウなどの園芸作物やそば、赤カブなどの特産品の生産振興、そのためのほ場整備や施設の充実、郷土料理や伝統文化を活かした都市との交流などをすすめています。

また、林業では「緑と水の源泉地域の確立をめざして」をスローガンに、担い手の確保、木材やきのこなど林産物の生産・加工や流通体制の整備、水源かん養機能など自然環境や景観形成に配慮した多様な森林の整備を促進しています。

豊かな自然に恵まれた南会津地方の地域特性を活かして、環境にやさしい農林業の振興と住みよい、住みたくなる地域づくりのため、職員ともども努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。



## 今月のトピック

### 南会津地方グリーン・ツーリズム推進大会開催! ~学校教育との連携をさぐる~

去る3月14日、田島建設会館を会場に、南会津地方グリーン・ツーリズム推進大会を南会津農林事務所と南会津地方グリーン・ツーリズム推進協議会の共催で開催しました。

グリーン・ツーリズムには、南会津の豊かな自然、文化など特色ある資源(そば打ち、藍染め……)を利用して都市との交流を図り、地域を活性化させる狙いが込められていますが、4月から小中学校で始まる「総合的な学習の時間」では、教育現場からグリーン・ツーリズムに対する要望がますます増えると思われまます。そこで今大会は、グリーン・ツーリズムの第一線で活躍されている(社)全国農業観光協会の清水寿一先生を講師にお迎えし、「『総合的な学習の時間』が求めるもの、農業農村が育むもの~」と題して、今、都市や学校がどのような体験を望んでいるのか、また、地域としてはどのような体験を提供する必要があるのかを、わかりやすく講演頂きました。また講演終了後の質疑応答では、参加者からは「冬の暇なときに、雪かき体験など個人的に実施したいが可能か」などの質問が出されるなど、グリーン・ツーリズムへの関心の高さが伺えました。

南会津地方グリーン・ツーリズム推進協議会では、今年度も体験指導者などの人材の育成と発掘に努めて参ります。我こそは、是非インストラクター等、体験指導者としての腕を磨きたい方は、tel. 0241-62-5866までご連絡下さい。



清水先生による基調講演



## 「布沢集落」豊かなむらづくり顕彰事業で表彰

3月22日、「豊かなむらづくり顕彰事業」の表彰式が福島市の杉妻会館で行われました。当管内からは只見町の布沢集落がむらづくり部門において優秀集団として表彰され、県知事賞と福島民友社長賞が贈られました。

表彰式では、川手晃副知事と黒埼精三福島民友社長からの挨拶に続き、「山間地の条件不利地域でありながら、農地の流動化を進めて集落営農を実現し、地域農業の振興と農業経営の安定、廃校を野外体験活動の拠点として活用しグリーン・ツーリズムを積極的に展開するなど、地域の特色を生かしたむらづくりに大きな成果を上げた」と審査報告がありました。

最後に、布沢集落代表の角田民也区長が「受賞に恥じないよう、これからも地域の特性を生かしたむらづくり活動に励んでいきたい」と受賞者集団を代表して謝辞を述べられました。

表彰式終了後には県庁を訪れ、農林水産部長をはじめ関係各課を訪問し、受賞の挨拶と「豊かなむらづくり全国表彰事業」県代表としての抱負を報告しました。

なお、昨年の「館岩村川衣集落」に続き、南会津からは2年連続の「豊かなむらづくり全国表彰事業」参加となります。  
(地域農林企画室)



代表謝辞を述べる角田布沢区長

## 「健全な食生活推進講演会」を開催

3月8日、田島町丸山館で、「健全な食生活推進講演会」を開催しました。これは、「食生活指針」に即して健全な食生活を推進するため、日本人の食文化についての認識を深め、日本型食生活の見直しの啓発を図るために開催したものです。



三木先生の基調講演

講師には、読売新聞大阪本社論説委員として、医学・医療・科学関係の社説と、コラム「今日のノート」「自由席」をご執筆の三木健二氏をお招きし、72名の参加者のもと、「食の1世紀をたどる…この絶妙なバランスを伝えたい」と題した約2時間の講演をいただきました。

講演は、食と健康の密接な関係をはじめ、アフリカで大豆生産を振興し豆腐を広め食糧難を救った日本人の事例紹介、日本最長寿県・沖縄の食の特徴、長寿食の秘訣は魚と大豆食であり米食中心の伝統的な日本食が世界で注目されている等、豊富なデータとグローバルな視点を織り交ぜながらの示唆に富んだお話でした。

また、講演終了後、家庭の味・日本型食生活を若い世代に伝えてゆく方法、遺伝子組み換え大豆について等、様々な質疑応答がなされ、本講演会により、健全な食生活と健康についての知識を深め、より関心を高めることができました。  
(地域農林企画室)

## 南会津で初めてのエコファーマー誕生 ～「持続性の高い農業生産方式」導入計画の認定～

「持続性の高い農業生産方式」とは、たい肥等による土づくりと化学肥料・農薬の2割以上の低減を一体的に行う農業生産方式のことで、去る平成14年3月26日、田島町役場内で開催された認定委員会において、田島町田部地区の湯田浩仁さんがグリーンアスパラガスに関して、南会津第1号の導入計画認定農業者（エコファーマー）になりました。

湯田浩仁さんは、雨よけ栽培の導入により安定的な収量を図るとともに、積極的な土づくりの推進と化学農薬の低減により環境にやさしい農業を实践、南会津のグリーンアスパラガス産地の維持・拡大に活躍が期待されています。

(農業振興部)



認定おめでとうございます

## 館岩村認定農業者連絡協議会が発足

3月20日、館岩村認定農業者設立総会が開催され、星久光氏が会長に就任しました。協議会は認定農業者15名の他、JA、農業公社、農業委員会等の関係団体・機関で構成されています。  
(農業振興部)



# 人事異動のお知らせ

南会津農林事務所では、4月の人事異動により26名が転出（退職者3名）、27名が新たに配属となりました。

## 転入者

所属	氏名	旧所属	ひとことPR
所長	熊田 貞夫	県南農林事務所	豊かな自然、魅力いっぱいの南会津、さらに良いところ発見したい。
企画部	佐藤つとむ	福島高校	湯の町飯坂からやってきました。この町で一所懸命頑張ります。
	上妻恵理子	高齢保健福祉課	南会津でしかできないことをたくさんするつもりです!
農業振興部	岸 正広	農業経営指導課	関西弁を忘れつつありますが関西出身です。よろしゅう頼みます。
	小山 正雄	農村振興課	一期一会。南会津の歴史も勉強します。
	高橋 和平	水田農業振興課	心の故郷南会津。頑張ります。よろしくをお願いします。
	古川 吉次	畜産課	初めての南会津、単身赴任です。よろしくをお願いします。
	松田 香樹	廃棄物対策課	また一からの出直しですので、気をひきまけてがんばります。
	森永 由香	新規採用	何もかも初めてですが、頑張ります。よろしくをお願いします。
農業普及部	佐藤 美季	会津農林事務所	南会津は故郷。一度は故郷のために働きたいと思っていました。
	伊東 晃一	いわき農林事務所	2度目の会津。大自然の中で頑張りますのでよろしくをお願いします。
(南郷駐在)	大友 勇雄	農村振興課	初めての南会津で単身生活。おいしいトマトを食べて頑張ります。
農村整備部	坂下 幸男	県中農林事務所	はじめての南会津です。家族で来ましたのでどーぞよろしく。
	柳田 敏雄	農林検査課	田島は新採の地です。22年ぶりに故郷に帰ってきた感じです。
	五十嵐 秀	会津農林事務所	奥会津の心暖かい人情に触れるのが楽しみです。宜しくをお願いします。
	牧野 角平	会津地方振興局	初めての南会津です。よろしくをお願いします。
	山岸 英貴	統計調査課	豊かな自然の中で働けて嬉しく思います。よろしくをお願いします。
森林林業部	船木 秀晴	農地建設課	24年ぶりの南会津です。初心に還って頑張りたいと思います。
	橋内 雅敏	森林整備課	キツナイです。豊かな森林資源の多目的活用を考えましょう。
	矢澤 倉一	相双農林事務所	20年ぶりの南会津。豊かな自然の中で公私ともども楽しみたいです。
	佐藤 豊八	会津農林事務所	5年ぶりの南会津勤務です。地域のために頑張ります。よろしく!
	渡部 訓正	森林土木課	7年ぶりの地元勤務です。元気に楽しく頑張ります。
	長嶋 義之	いわき農林事務所	よろしくをお願いします。
	萩庭 好一	農林検査課	初めての南会津です。よろしくをお願いします。
	大関 康二	相双農林事務所	TOEIC635点から700点を目指して頑張ります。
	長谷川健二	森林整備課	趣味はスキーとバイクと英会話。皆様よろしくお願ひいたします。
	長谷川吉也	新規採用	一生懸命やるのでよろしくをお願いします。

## 転出者

旧所属	氏名	転出先
企画部	渡部 有	会津若松建設事務所
	横田 真良	農林企画室
農業振興部	道喜 俊弘	研究技術室
	遠藤 亨	農業経済課
	遠藤 孝悦	畜産試験場
	鈴木 洋児	会津地方振興局
	永井龍太郎	喜多方病院
農業普及部	武藤 伝	会津農林事務所
	長谷川 浩	相双農林事務所
	金成 善一	園芸振興課
農村整備部	後藤 孝一	相双農林事務所
	斎藤 章	喜多方建設事務所
	羽染 理一	会津農林事務所

旧所属	氏名	転出先
農村整備部	鈴木秀一郎	富岡用水改良事務所
	吉津 澄人	スポーツ健康課
	佐藤 知憲	人事課付
	赤塚 康志	農地建設課
森林林業部	大平 晃正	林業研究センター
	松崎 明	農林総務課
	八代 雄二	県北農林事務所
	奥寺 芳夫	県北農林事務所
	伊藤 博久	県中農林事務所
	飯村 勝治	森林土木課
	佐久間一男	会津農林事務所
	斎藤 直彦	林業研究センター
益子 利江	いわき農林事務所	





## 退職者から

南会津地方はもとより、本県の発展にご尽力されてきた3名の方が3月31日をもって退職されました。

### 中村 紘夫 様 (前所長)

県職員生活36年間の内、最後の2年間を南会津で勤務し、退職となりました。皆様方には公私にわたる温かいご指導をいただき、誠にありがとうございました。

緑豊かで広大な土地、冷涼な気候等豊かな自然を生かした南会津地方の農林業は、大きな可能性を秘めています。

今後の南会津地方のますますのご発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



### 渡辺 陽三 様 (前森林林業部 林業課長)

昭和35年、不況の中、林業関係県職員として奉職以来42年間の長きにわたり皆様にお世話になり無事に勤めさせていただき本当にありがとうございました。県内各地で、いろいろな体験、出逢い、感動を授かり感謝に堪えません。特に、最後の年は南会津の方々とのふれあい、心温まるお付き合いをいただき感銘を得たことは一生の財産です。今後は、この財産を基に自分の銘なりの人生を歩みたいと思います。今後とも皆様の温かいご支援をお願いいたします。



### 吉津 健三 様 (前企画部 副主査)

13年間皆様に支えられて何とか頑張ってくることが出来ました。お世話になりました。4月からは埼玉県にある司法研修所に通うこととなりますが、南会津は自分の生まれ故郷でもあり、また皆様にお目にかかることもあろうかと思えます。その節には、ご指導賜りますようよろしくお願いいたします。

本当にありがとうございました。



### ～研修会・講習会等お知らせ～

内 容	月 日	場 所
① 農産加工研修：「野菜類加工－麴作り加工」	5月28日(火)	農業短期大学校(矢吹町)
② 農産加工研修：「食品衛生－食品の衛生管理」	5月29日(水)	農業短期大学校(矢吹町)
③ 農産加工研修：「野菜類加工－麴漬け加工」	5月30日(木)	農業短期大学校(矢吹町)
④ 専 門 研 修：「園芸作物の特別栽培と特別栽培農作物認証制度」	5月31日(金)	農業短期大学校(矢吹町)



あて先 〒967-0004

福島県南会津郡田島町大字田島字根小屋甲4277-1  
南会津農林事務所 地域農林企画室

TEL 0241-62-5866 FAX 0241-62-5256

E-mail minamiaizu.nourin@pref.fukushima.jp

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/minamiaizu/>  
みなさんのご意見ご感想をお寄せください。

タイトル横の写真(撮影：猪俣)  
福寿草(田島町滝原)



古紙配合率50%再生紙を使用しています



この広報紙は古紙配合率50%再生紙とSOY(大豆油)インキを使用しています。